

# 暮らしの中の水道

もっと知ってほしいな、北九州市の水道に関するいろいろ。

■目次 P1 北九州水道100年のあゆみ  
P2~3 北九州水道・過去・現在・未来  
P4 水道「エコ」キャンペーン・記念イベント・お問い合わせ先一覧

おかげさまで100周年  
特別記念号

保存版

2011年11月4日発行  
(北九州水道100周年特別記念号)

北九州市水道局総務経営部総務課  
〒803-8510 北九州市小倉北区大手町1-1



北九州市長  
北橋 健治

本市の水道は、明治44年  
11月4日に九州では3番目の  
近代水道として給水を開始し、  
今年100周年を迎えるました。

この100年を振り返ってみま  
すと、人口増や都市の発展に  
伴う水需要への対応とともに、  
大規模な渇水を幾度も経験する  
など、まさに「渇水との戦い」

であったといえます。

そのため、5期にわたる拡張工事を経て、今では  
「渇水に強い北九州市」として安全・安心で、しかも、  
県内で一番安い料金で、安定した水の供給ができる  
ようになりました。

これもひとえに、先人たちの先見の明や努力の賜物であるとともに、市民の皆さまのご理解とご協力あ  
ってのこと、心から感謝申し上げます。

今後も、皆さんに信頼される水道を目指し、今日の  
水道を築き上げた先人たちの「思い」や「技術」を次の  
世代に引き継いでいくとともに、この100年間で  
培ったノウハウや資産を活かしながら、これまで以上に  
「安全でおいしい水を安定して安く」市民の皆さま  
にお届けできるよう不断の努力を続けてまいります。

旧若松市



石炭搬出の中心地として栄えた若松。  
水道事業も門司に次ぐスピードで開始しました。



【旧若松市】大正9年 烟谷浄水場の起工式



昭和39年1月

北九州市  
水道局  
発足

昭和27年4月

北九州  
水道組合  
設立

旧戸畠市



工都として発展した戸畠。  
戸畠で給水がスタートする前は  
若松から給水を受けていました。

【旧戸畠市】戸畠市明治一丁目配水管布設工事



【旧戸畠市】昭和6年 通水祝賀式

旧五市が合併し、昭和38年2月に「北九州市」が誕生。翌年の1月には旧門司市水道部と北九州水道企業庁(昭和37年)、旧北九州水道組合から改称)が合併し、「北九州市水道局」が発足しました。旧五市の水道事業は、北九州市水道局として一つにまとまり、水源能力は遠賀川や大分ダムなどを  
中心に、一日最大39万5千m<sup>3</sup>の給水能力を有するようになりました。

旧門司市でスタートした水道事業は、旧四市でも次々と実施されました  
たしかし、各市の財政負担能力などもあり、単独での用水問題を解決する  
ことは非常に困難を極めました。戦後からの復興、北九州工業地帯として  
発展が期待されなかつての水不足。旧門司市を除く四市と福岡県は、こ  
れらの解決を図るために「北九州水道組合」を設立しました。





